

いんぎん報

刊夕日一月十
代價 一月部 金貳錢
印刷所 小野務平
印刷人 小野務平
廣告料 拾錢
休刊日 日曜、大祭日
社信通城警 所行發
番五九四話電

東京カラ

「八材内閣」は震災事務に就て必ずしも未だ人材の有難味を發揮して居ると言ふ事は出来ない大養遞相の管下にも後藤内相の所管にも流石に世間の批難を惹起しつゝある事實がある。而も之等各省管下の事實を擧ぐるまでもなく最も世間の不滿を訴へつつあるものは當局の措置多くは事變に處する根本方針を誤りて、折角震災善後の事務を滞滞せしめつつある事實でなければならぬ。

政黨分野

言ひ換れば内閣諸公を始め各省の官吏が多く大詔に諷示せられたる臨機の措置を執りて膠柱の謗りを免るるに於て一段の發奮を缺くのを懼れがある事は現に政府の震災善後事務を通じて一般府縣會議員選舉は佐賀、島に世間の注意を惹ける傾向根、沖繩三縣と今回震災にでなければならぬ、即ちよつて延期された東京、埼玉、之れを山本首相その人に就玉千葉、神奈川、静岡の五で觀ても世間の豫ねて首相府縣を除いて十月九日まで期待した果斷の例を發見し得る乎否乎少なくとも今日までに開票したる二府に在つては尙覺束なき事

府縣會の

政黨分野

政府が帝都復興審議會設定

稍々坐り付いた 平町の諸物價

平署の奸商取締方針

東京地方震災以來諸物價は賣借みをなすもの無きにあつて變調を來たし之れ等らざる如きもそれは極めて口實にして不當の利を占めんとする奸商の群が擡頭を而して現在平町の諸物價を出し我が平町に於ても當を見ざる震災前に比較して初此の種の色合無きにあつた多量騰貴したるものあれば取締の手段に出で若し些しを平均すれば幾分下向きの模様であるが

衣更ひの時は來て 吳服物の値段色々

東京は焼けても影響はなし

朝な夕な冷かな風が吹き初すつと下つて居ります又大めて漸く冬物が欲しくなつた品物は大阪方面から充て今日此頃東京の吳服類の分に供給されるので決して御問屋筋は全滅の姿にある

鮫川の鮭漁

鮫川下鮫川にて過般より鮭のモン網を張り漁收しつつあるが最近非常に大漁で價格は四十割を越えてゐると

逃げ出す

炭車が 小田から隅田川迄 小名濱愛國婦人會員小野ミ

愛婦會義捐

小名濱と内郷

三次送檢

内郷村大字御厩字宿居住新

植田支局から

一學生

白米を盗む

本日送檢さる

町屋紺町平
院科眼田吉
番八十六話電

漆器指物
和
店器漆
目丁一町平
番五〇四話電

西洋料理開業
カフエ
トモエ
電話(呼出)第三八番

吳服専門の女賊 栗城の於とく捕はる

きのう、赤井を徘徊中

當時住所不定大沼郡西河村員養成所本部より左の生 栗城トク(二三)は去月二名推薦された。三日正午頃赤井村大字高萩 吳服商草野定三郎方に至り 自分は小川村柴原吉田民次 郎の娘で出先の為め金は持 っていないが氣に入つた柄 があるから貸して呉れと欺 いて反物三反(貳拾壹圓五 拾錢)を騙取し越いて十日 平町古鍛冶町あさかや吳服 店に至り同様手段を以て拾 五圓分を騙取したる外數ヶ 所に於て赤井の小學校教員 である等と稱して金品を騙 取したる事平署に探知され 三十日夜赤井村を徘徊中平 間巡査に逮捕され島田警部 補取調中である

切手貯金中

平町で 當分のうち 平郵便局にては従来切手貯 金を奨励し相當の成績を収 方にしてゐるやに聞いた 之が今風便の便りに聞くと父 井政次郎方に同居してゐる 今同縣美馬郡西祖谷村高 井政次郎方に同居してゐる 父梅市は去る大正六年無断 家出し母コマは昨年春之れ さい行衛不明となつて哀れ にもかつ江は獨り身となり 父梅市は去る大正六年無断 家出し母コマは昨年春之れ さい行衛不明となつて哀れ

救護隊みやび話

木葉を散らした様に...

柔道猛練習

古河礦の 近く警中と

復讐戦を 好間村古河炭礦柔道部にて 是過般警中校柔道部と試合 して惨敗したが部員の意氣 健身近く復讐戦を行ふべく 猛練習を開始する事となり 今一日午前九時より練習試 會式を行つた

正教員養成

本郡より二名

來る十一日より福島に開所 するべき第二回尋常科正教 員養成所

父の行衛を

平署に願出る

徳島から 徳島縣三好郡山城谷村字國 政名大久保かつ江(二三)の 父梅市は去る大正六年無断 家出し母コマは昨年春之れ さい行衛不明となつて哀れ にもかつ江は獨り身となり 父梅市は去る大正六年無断 家出し母コマは昨年春之れ



◆浅草公園 組合員の盡 力て先づ目鼻 がつくことに なり興行界の復活は當地が 皮切の豫言も的中したが扱 之からだ尤も福笑ひの眼鼻 ちや何にもならない

◆其の内には寄席も山の 手一帶で直にも落語家の食 殿建立はつくがまだ電車も 九時迄の世の中だからお客 の方が難い我慢序だ齒を噛 しばつてモウ少し辛抱しろ

電氣 電氣がばつと つかつた 武ちやん 電氣を見つめて居る 武ちやん眼には小電氣 頭が光つてる 高橋正治

不自由な世帯に満悦し 補外十八名の一行は一昨夜 比谷公園等には或は木の 下に石の上に蓮一枚の天張り 話によると焼跡一帯には恰 で乞食同様な生活を送つて ものは幾程とも知れぬ程群 がる殊には公園の隅や路傍 飲食物を主として古着に 而して舊都の賑かさは自然 山の手方面に吸収され四谷 新宿方面の夜は全く生れ變 じた賑かさを認めてゐる、罹 災者の多くは各々自家や等 等は相當の家庭に育つて何 一つ世智を知らぬ幸福な生 活を續けて来たものか或は 親兄弟を失つて糊口にも顔 する不幸な身の變遷を物語 するものが多いのは同 情に耐えないものがあるが因 に行は最初新馬場署に屬 し九月中旬より北千住に移 つて民家に自炊生活を續け 来たが苦心の程は想像に 餘ある

平町二丁目 かなや洋服店 電話二〇三番

平町五丁目九番地 平醫院

皮膚泌尿梅毒科 内科 外科 門專 院醫部阿 町川新町平

灸治

ちうきせきさいしん けいとうちうまろか つけの専門其他諸病 大靈堂主任 灸學士 同野光安 平町七丁目通り

江島屋 洋服店 平町二丁目 電話一四一五番

親切第一 買良い店 平町二丁目 大平屋藥舖

藥は

武屋茶店 平町三郵便局向 私用電話四六一

安價販賣

桃太郎印牛肉大和羹 一罐 金七拾五錢 矢印Y牛肉 同 金七拾五錢 矢印燒牛肉 同 金六拾五錢 藤野上等鮭ボイルト 同 金四拾錢 上等蟹ボイルト 同 金九拾錢 興産會社上等赤貝 同 金五拾錢 日本橋漬漬 同 金四拾錢 金大黒印福神 同 金四拾錢 米國リビ社二ボンド 同 金參拾八錢 パイナツプル 同 金壹圓拾錢 全全 同 金壹圓拾錢 全全 同 金壹圓拾錢

高級品大廉賣

今春以來大廉賣致し居候牛肉は今回の東都大震 災と共に最も適當なる舞品として俄に大數量 賣盡し品切れ相成候に付食糧品缺乏の折柄奉仕 的に左記高級品大廉賣仕候間陸續御買上願上候

高級食料品廉賣

平町二丁目北裏通り 西村屋藥舖 電話三三三番

横内耳鼻咽喉科

電話二二七番

平町田町 電話三三三番 株式仲買店 川添房次郎